

MultiPresenter Stick

型名：DS1-MP10RX3

操作ガイド

(Ver. 1.01 対応)



本機を安全にお使いいただくために、ご使用前に本機に添付の Important Information（使用上の注意）を必ずお読みください。

はじめに

このたびは、MultiPresenter Stick（以降、本書では「本機」と記載します）をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本書は、本機の操作手順を詳しく記載した説明書です。本機をお使いになる前に、本機に添付している「Important Information（使用上の注意）」を必ずお読みください。

また、「Important Information（使用上の注意）」の巻末に保証書を記載しています。

▶ 注意

本書の説明は、MultiPresenter Stick のファームウェアのバージョン「1.01」における機能をもとにしています。そのため、お使いの MultiPresenter Stick のファームウェアのバージョンによって機能が異なる場合があります。

本機は、ファームウェアへのバージョンアップ機能があります。現在のファームウェアの状態では本機の初回設定を行ったあと、最新のファームウェアにバージョンアップできます。

▶ 重要

本機を有線 LAN に接続するには、市販の有線ネットワークアダプター（当社で確認済みの製品）を購入していただく必要があります。詳しくは当社のホームページをご覧ください。

<http://www.nec-display.com/jp/support/solution/mp1Orx.html>

商標について

- MultiPresenter は、NEC ディスプレイソリューションズ株式会社の登録商標です。
- HDMI, HDMI High-Definition Multimedia Interface および HDMI ロゴは HDMI Licensing Administrator, Inc. の米国その他の国における商標または登録商標です。
- Windows, Internet Explorer, Microsoft Edge は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Google, Google Play, Android, Chrome は、Google Inc. の登録商標または商標です。
- OS X, Safari は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- iOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- App Store は Apple Inc. のサービス マークです。
- Wi-Fi, WPA, WPA2 は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
- その他の社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。

目次

1. MultiPresenter Stick でできること	4
2. 添付品を確認する	6
3. 各部の名称.....	7
4. 基本操作（機器に接続し、画像を映すまで）.....	8
4-1. 本機を映像表示機器と接続し電源を入れる	8
4-2. 本機の初回設定を行う	9
4-2-1. コンピューターまたはスマートフォンを使用して初回設定を行う	10
4-2-2. 市販の USB マウスを使用して初回設定を行う.....	12
4-3. Multipresenter アプリケーションを準備する	12
4-3-1. コンピューター（Windows または OS X）を使用する場合.....	12
4-3-2. Android 端末または iOS 端末を使用する場合.....	12
4-4. MultiPresenter アプリケーションを本機と接続し、画像を映す	13
4-4-1. コンピューター（Windows または OS X）を使用する場合.....	13
4-4-2. Android 端末または iOS 端末を使用する場合.....	13
5. WEB サーバー機能.....	16
5-1. コンピューターやスマートフォンを本機の WEB サーバーに接続する	16
5-1-1. コンピューターを使用する場合.....	16
5-1-2. スマートフォンを使用する場合	17
5-2. ウェブブラウザを使って端末間でファイルのやり取りを行う（WEB シェアリング）.....	19
5-3. MultiPresenter の管理モードで画面の分割数や発表者などを制御する（MultiPresenter）.....	21
5-3-1. フリーモードを管理モードに変更する	21
5-3-2. MultiPresenter 画面を表示する	22
5-3-3. 画面の分割数を変更する	22
5-3-4. 画面の並び順を変更する	23
5-4. ウェブブラウザを使って本機の設定を変更する（SETTINGS）.....	24
5-4-1. 通常メニュー.....	24
5-4-2. 発表者メニュー.....	25
5-4-3. 管理者メニュー.....	26
6. 無線 LAN / 有線 LAN の接続方法を設定する	28
6-1. 無線 LAN の設定.....	28
6-1-1. インテリジェントコネクションの設定項目	28
6-1-2. インフラストラクチャの設定項目	29
6-1-3. 簡易アクセスポイントの設定項目	29
6-2. 有線 LAN の設定.....	30
7. MultiPresenter Stick 本体の設定メニューを表示する	31
8. 付録.....	32
8-1. こんなときには.....	32
8-2. よくあるご質問.....	34
8-3. ファームウェアのバージョンアップ.....	36
索引	38

▶ 補足説明

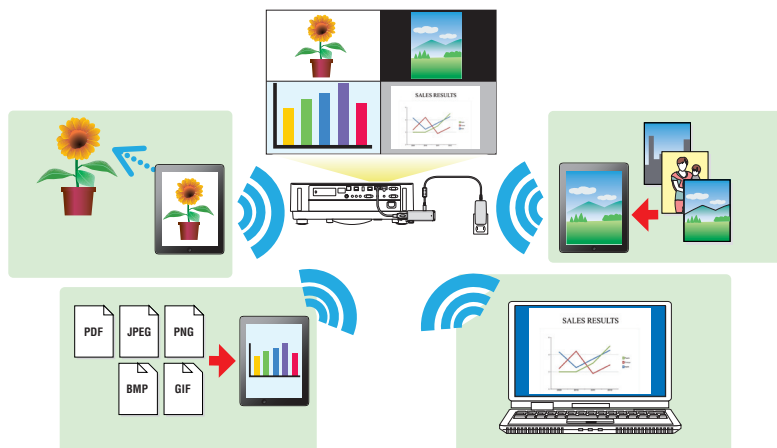
「インテリジェントコネクション」と「インフラストラクチャ」について	9
複数台の MultiPresenter Stick に接続する.....	15
MultiPresenter アプリケーションを使用して、WEB サーバー画面を表示する	18
MultiPresenter の「フリーモード」と「管理モード」について	21

1. MultiPresenter Stick でできること

ワイヤレスで映像を表示

本機を当社のディスプレイやプロジェクターの HDMI 入力端子に接続すると、コンピューターやスマートフォンの画像を無線 LAN 経由で本機へ送信し、ディスプレイで映したり、プロジェクターから投写することができます。本機には無線 LAN 機能を内蔵しています。

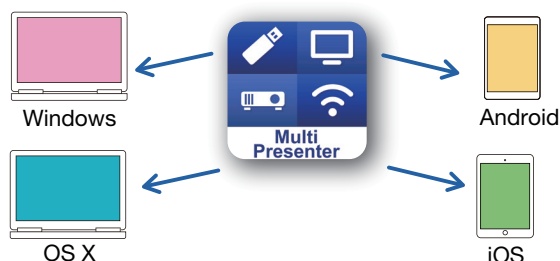
また、当社で動作確認済みの市販の有線ネットワークアダプターを使用すると、有線 LAN に接続することもできます。



マルチ OS 対応の専用アプリケーション

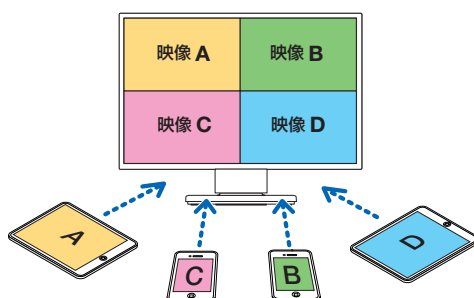
コンピューターやスマートフォンから画像を本機に送信するには、MultiPresenter アプリケーションを使用します。MultiPresenter アプリケーションはマルチ OS (Windows、OS X、Android、iOS) に対応しています。また、各アプリケーションとそのユーザーマニュアルを当社のホームページからダウンロードすることができます。

<http://www.nec-display.com/dl/jp/soft/multipresenter/index.html>



複数の端末の画面を同時に表示

複数のコンピューターやスマートフォンの画像を、同時に最大 16 画面（縦に 4 画面×横に 4 画面）に分割して映すことができます。（注：インテリジェントコネクション使用時は、同時に最大 12 台まで接続できます。）



ピン PIN コード（4桁の数字）でかんたん接続

独自のインテリジェントコネクションにより、PIN コード（4桁の数字）を入力するだけで、無線 LAN 接続の操作を簡略できます。また、インテリジェントコネクションのほか、既存のネットワークへも接続することができます（インフラストラクチャ）。



ウェブ WEB サーバー機能

専用のファイル共有ソフトウェアを使用することなく、お使いの端末のウェブブラウザを使って、本機の WEB サーバーに接続すると、次の3つの機能が使用できます。

WEB サーバー機能は、次のウェブブラウザに対応しています。

Windows 用	• Internet Explorer 11 • Microsoft Edge 最新版 • Google Chrome 最新版	OS X 用	• Safari 6 以降
		iOS 用	• Safari 最新版
		Android 用	• Google Chrome 最新版

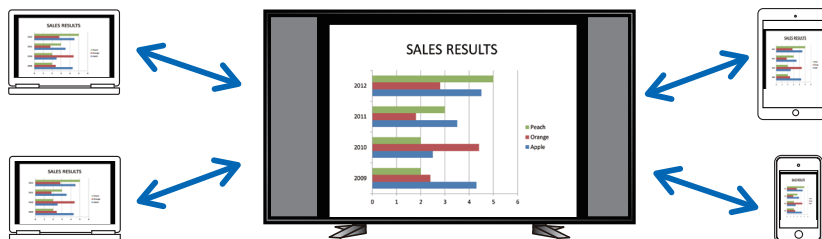
(1) WEB シェアリング

●スクリーンの共有

本機が接続している映像表示機器に表示されている画面を、各参加者の端末のウェブブラウザ画面に表示して共有することができます。

●ファイルの共有

コンピューターやスマートフォン内のファイルを WEB サーバーへアップロードしたり、WEB サーバー内のファイルをダウンロードして、コンピューターやスマートフォン内に保存することができます。なお、WEB サーバーへアップロードしたファイルは、すべてのセッションが終了したときに自動的に消去されます。（初期設定）



(2) MultiPresenter の管理モード

MultiPresenter には「フリー」と「管理」の2つのモードがあります。本機の工場出荷時は「フリー」に設定されています。

複数のコンピューターやスマートフォンから本機へ画像を送信する際、フリーモードの場合は本機で画像を受信するたびに、自動的に画面を分割して表示します（最大 16 画面）。

一方、管理モードの場合は、各端末からの画面の制御を禁止し、WEB サーバー側で画面の分割数や画像の表示順を制御します。

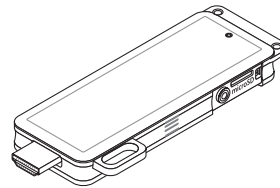
(3) 設定

ウェブブラウザを使って、本機に内蔵している MultiPresenter アプリケーション（Windows 用または OS X 用）をダウンロードしたり、本機の各種設定を変更することができます。

2. 添付品を確認する

添付品の内容をご確認ください。

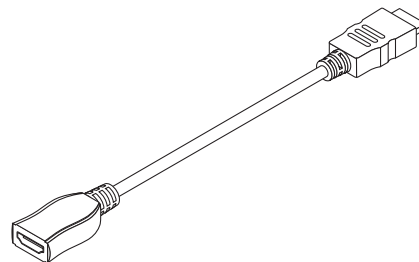
MultiPresenter Stick 本体 1



HDMI 延長ケーブル 1

▶ 注意

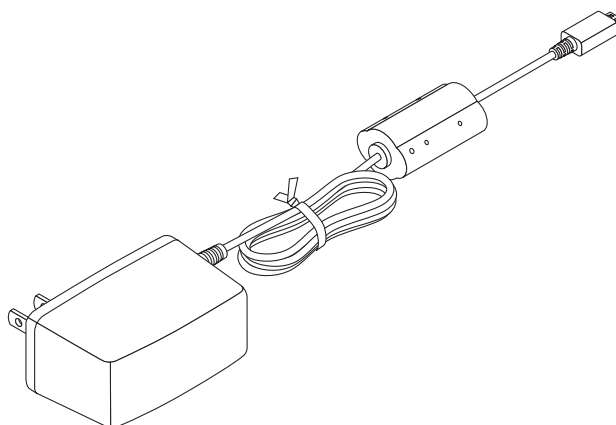
HDMI 延長ケーブルは本機専用です。
他の用途では使用しないでください。



AC アダプター 1

▶ 注意

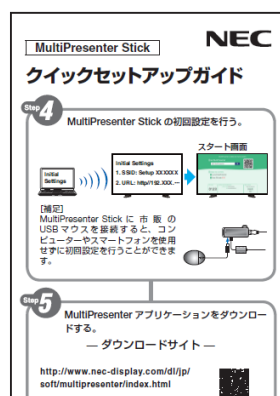
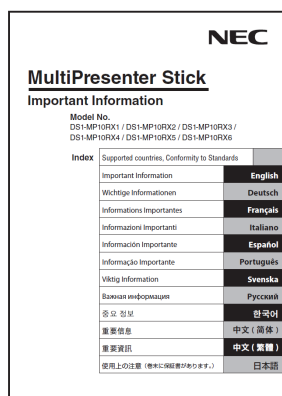
AC アダプターは本機専用です。
他の用途では使用しないでください。



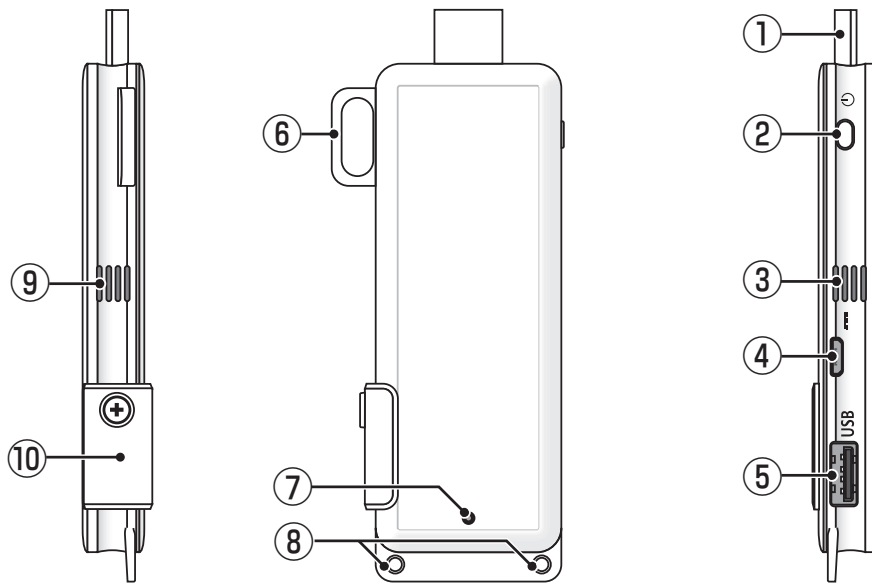
Important Information (使用上の注意) 1

※ Important Information の巻末に保証書を掲載しています。

クイックセットアップガイド / WEB サーバーガイド 1



3. 各部の名称



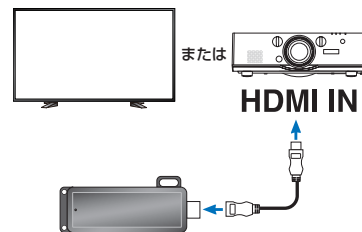
① HDMI 出力端子	添付の HDMI 延長ケーブルを使用して、ディスプレイまたはプロジェクターの HDMI 入力端子と接続します。
② 電源ボタン	電源の入／切を行います。 電源を切る場合は、ボタンを長押し（約 5 秒間）してください。
③ ⑨ 通風口	筐体内の熱を排出します。 注意：通風口をふさがないでください。
④ DC IN 端子	添付の AC アダプターを接続します。 注意：AC アダプターを本機に接続する際は、端子の向きに注意してください。
⑤ USB ポート	USB マウス（市販）を接続して本機の設定を行う場合に使用します。 または、有線ネットワークアダプター（市販）を接続します。
⑥ セキュリティ用ハンガー	市販の盗難防止用のワイヤーを取り付けます。
⑦ 電源インジケータ	電源の状態を表示します。 電源オン：青色点灯 電源オフ：消灯
⑧ ストラップ取り付け穴	本機を固定する場合に市販のストラップなどを通します。 注意：導電性のワイヤーなどは使用しないでください。無線 LAN の感度が悪くなる可能性があります。
⑩ microSD カードスロット	※本機では使用できません。カバーは外さないでください。

4. 基本操作（機器に接続し、画像を映すまで）

4-1. 本機を映像表示機器と接続し電源を入れる

Step 1

1. 本機に添付の HDMI 延長ケーブルを接続します。
2. HDMI 延長ケーブルのもう一方をディスプレイまたはプロジェクターの HDMI 入力端子に接続します。

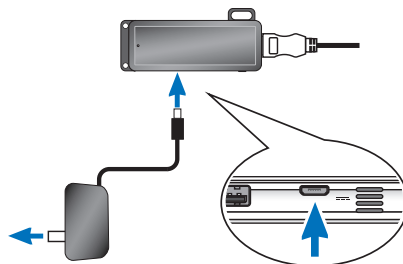


Step 2

3. ディスプレイまたはプロジェクターの電源を入れます。

Step 3

4. 添付の AC アダプターを本機に接続します。
5. AC アダプターを電源コンセントに接続します。



Step 4

6. ディスプレイまたはプロジェクターのリモコンの（HDMI）ボタンを押します。
本機の初回設定画面が表示されます。
 - 画面の中に SSID と URL が表示されます。SSID は無線 LAN のアクセスポイントの識別名を表します。



本機の初回設定画面です。

▶ 注意

- 本機をディスプレイまたはプロジェクターに接続するときは、必ず添付の HDMI 延長ケーブルを使用してください。
- HDMI 延長ケーブルを接続する際、ディスプレイまたはプロジェクターの電源が切れていることを確認してください。
- 本機の電源が入っている間は、HDMI 延長ケーブルの抜き差しは行わないでください。映像が正常に表示されないことがあります。

4-2. 本機の初回設定を行う

本機の初回設定は、コンピューターまたはスマートフォンを使用する方法と、本機に市販の USB マウスを接続して行う方法の二通りがあります。

コンピューターまたはスマートフォンを使用して初回設定を行うと、無線 LAN の接続手段として「インテリジェントコネクション」と「インフラストラクチャ」のどちらかを選択できます。なお、初回設定で「インテリジェントコネクション」を選択して終えた場合、あとから「インフラストラクチャ」に設定を変更できます。

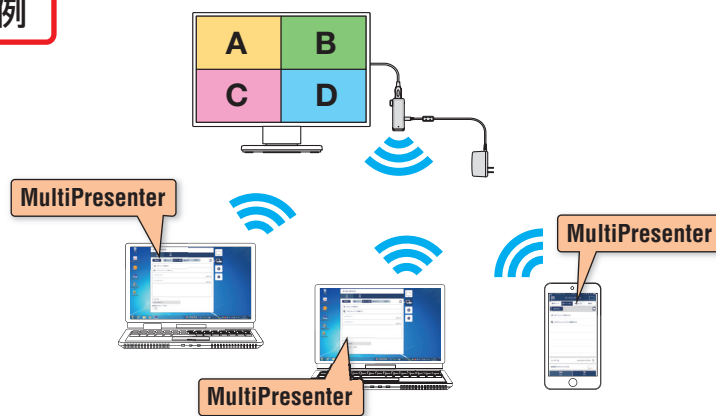
▶ 補足説明

「インテリジェントコネクション」と「インフラストラクチャ」について

● [インテリジェントコネクション (推奨)] について

- 既存のネットワーク環境を使用せずに、本機とコンピューターやスマートフォンを接続します。

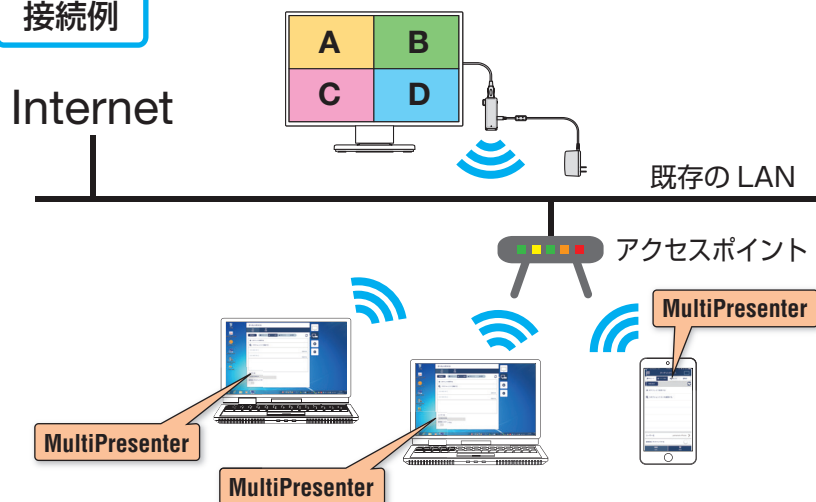
接続例



● [インフラストラクチャ] について

- 本機を既存のネットワーク環境に接続して使用します。

接続例



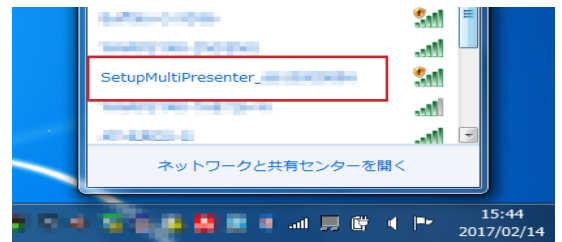
一方、本機に市販の USB マウスを使用すると、本機のメニュー画面などに表示する言語だけの選択で初回設定を終了できます。ただし、無線 LAN の接続手段は自動的に「インテリジェントコネクション」になります。この場合も、あとから「インフラストラクチャ」に設定を変更できます。(→ 12 ページ「4-2-2. 市販の USB マウスを使用して初回設定を行う」)

4-2-1. コンピューターまたはスマートフォンを使用して初回設定を行う

まず、コンピューターまたはスマートフォンを本機と同じネットワーク（画面に表示されている SSID）に接続してください。

※以降は Windows 7 の操作例です。

1. タスクトレイの無線 LAN アイコンをクリックします。
2. ワイヤレスネットワークの一覧から、画面に表示されている SSID 「SetupMultiPresenter_1234567890」（注：1234567890 の部分は製品ごとに異なります）を選択し [接続] をクリックします。



3. ウェブブラウザを起動して、画面に表示されている URL 「http://192.168.120.1」を入力します。
言語選択メニューが表示されます。
4. ウェブブラウザ画面の [日本語] を選択し、[次へ] をクリックします。



5. [インテリジェントコネクション（推奨）] または [インフラストラクチャ] を選択し、[次へ] をクリックします。
 - [インテリジェントコネクション（推奨）] を選択した場合は、以上で初回設定は終了です。ウェブブラウザを終了してください。12 ページの「4-3.Multipresenter アプリケーションを準備する」に進んでください。
 - [インフラストラクチャ] を選択した場合は、接続設定の画面に切り替わります。次の手順 6 以降を行ってください。
6. 既存のネットワークへの接続設定については、ネットワーク管理者の指示に従ってください。



【操作例】

- ① サイトサーベイをクリックし SSID(アクセスポイント) を選択します。
- ② SSID のセキュリティキー（パスワード）を入力します。
- ③ 確認のためもう一度セキュリティキーを入力します。



7. 接続設定を行ったら、[次へ] をクリックします。

次の画面に切り替わります。

8. コンピューターまたはスマートフォンの SSID を、ディスプレイまたはプロジェクターの画面に表示されている SSID に切り替えます。

- SSID を切り替える方法は、前ページの手順 1、2 を参照してください。

9. ウェブブラウザに、ディスプレイまたはプロジェクターの画面に表示されている URL を入力します。

注意：手順 8 と 9 は 3 分以内に行ってください。3 分経過後も操作が終わらなかった場合は、前ページの手順 1 からやり直してください。

▶ **注意**

- 接続するアクセスポイントによっては、URL が表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- インフラストラクチャ設定の入力に誤りがあると、アクセスポイントと本機の接続が成功せず、URL が表示されないことがあります。

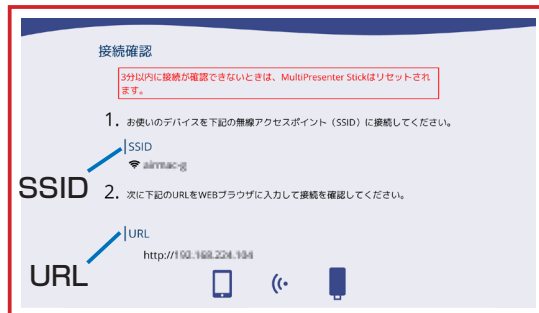
右の画面に切り替わると、本機の初回設定が終了です。

10. 手順 9 の右のウェブブラウザ画面の「スタート画面へ」をクリックします。

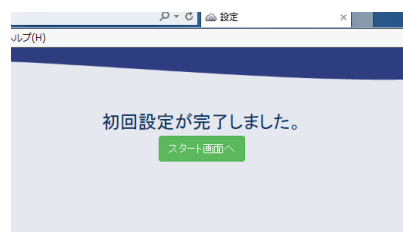
WEB サーバー画面が表示されます。

次ページの「4-3.Multipresenter アプリケーションを準備する」に進んでください。

右の画面を本機のスタート画面と呼びます。



ディスプレイまたはプロジェクターの画面



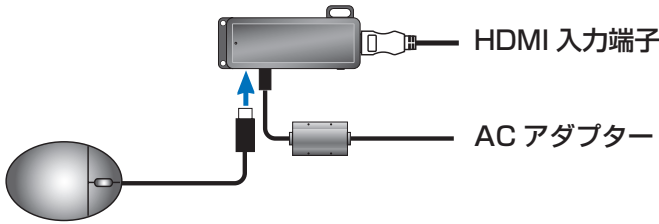
ディスプレイまたはプロジェクターの画面



4-2-2. 市販の USB マウスを使用して初回設定を行う

8 ページ「4-1. 本機を映像機器と接続し電源を入れる」の手順 6 からの続きです。

- 市販の USB マウスを本機の USB ポートに接続します。
本機の言語選択メニューが表示されます。



ディスプレイまたはプロジェクターの画面



- USB マウスで「日本語」を選択します。
本機のスタート画面に変わります。
これで本機の初回設定は終了です。

▶ 注意

- USB マウスを使用して初回設定を行ったときは、無線 LAN の接続手段は「インテリジェントコネクション」になります。



4-3. Multipresenter アプリケーションを準備する

4-3-1. コンピューター (Windows または OS X) を使用する場合

- 当社のホームページへアクセスし、各 OS 用の MultiPresenter アプリケーションをダウンロードしてコンピューターにインストールしてください。

<http://www.nec-display.com/dl/jp/soft/multipresenter/index.html>

4-3-2. Android 端末または iOS 端末を使用する場合

- Android の場合 : Google Play へアクセスし MultiPresenter アプリケーションを端末にインストールしてください。
- iOS の場合 : App Store へアクセスし MultiPresenter アプリケーションを端末にインストールしてください。

▶ 参考

- MultiPresenter (Windows/OS X) および MultiPresenter (Android/iOS) の各ユーザーマニュアルは、当社の MultiPresenter のホームページからダウンロードすることができます。



4-4. MultiPresenter アプリケーションを本機と接続し、画像を映す

4-4-1. コンピューター（Windows または OS X）を使用する場合

◆インテリジェントコネクションで接続する場合

1. 本機をディスプレイやプロジェクターに接続し、電源を入れ、スタート画面を表示します。
2. MultiPresenter アプリケーションを起動します。
ターゲットデバイス画面が表示されます。
3. スタート画面に表示されている PIN コードを、ターゲットデバイス画面に入力します。
本機との接続が完了すると、コンピューターの画面がディスプレイやプロジェクターから表示されます。



◆インフラストラクチャで接続する場合

1. 本機をディスプレイやプロジェクターに接続し、電源を入れ、スタート画面を表示します。
2. 本機が接続しているネットワークにお使いのコンピューターを接続します。
※本機が接続しているネットワークの「接続情報」はネットワーク管理者に確認してください。
3. MultiPresenter アプリケーションを起動します。
ターゲットデバイス画面が表示されます。
4. スタート画面に表示されている PIN コードをターゲットデバイス画面に入力します。
本機との接続が完了すると、コンピューターの画面がディスプレイやプロジェクターから表示されます。

◆簡易アクセスポイントで接続する場合

※簡易アクセスポイントについては、28 ページを参照してください。

1. 本機をディスプレイやプロジェクターに接続し、電源を入れ、スタート画面を表示します。
2. スタート画面に表示されている「SSID」にお使いのコンピューターを接続します。
3. MultiPresenter アプリケーションを起動します。
ターゲットデバイス画面が表示されます。
4. スタート画面に表示されている PIN コードをターゲットデバイス画面に入力します。
本機との接続が完了すると、コンピューターの画面がディスプレイやプロジェクターから表示されます。

4-4-2. Android 端末または iOS 端末を使用する場合

◆インテリジェントコネクションで接続する場合

1. 本機をディスプレイやプロジェクターに接続し、電源を入れ、スタート画面を表示します。
2. MultiPresenter アプリケーションを起動します。
ターゲットデバイス画面が表示されます。
3. スタート画面に表示されている PIN コードを、ターゲットデバイス画面に入力します。

本機との接続が完了すると、本アプリの待機画面がディスプレイやプロジェクターから表示されます。



▶ 重要

iOS の端末をお使いの場合、受信機器（MultiPresenter Stick やプロジェクターなど）と無線 LAN で接続するには、手動で Wi-Fi の設定を行う必要があります。

● 接続する手順

1. ホーム画面で「MultiPresenter」をタップします。
MultiPresenter アプリケーションが起動し、ターゲットデバイス画面が表示されます。
2. 受信機器のスタート画面またはオンスクリーンメニューに表示されている PIN コードを、ターゲットデバイス画面に入力します。
説明画面に切り替わります。
3. 「Wi-Fi 設定に進む」をタップします。
4. 端末の画面に表示されているネットワーク一覧から、スタート画面に表示されている SSID を選択します。
5. 端末にパスワード画面が表示されたら、スタート画面に表示されているセキュリティキーを入力し「接続」をタップします。
6. 選択した SSID と接続したら「設定」画面の左上に表示されている「MultiPresenter に戻る」をタップします。または、ホームボタンを押してホーム画面を表示し、「MultiPresenter」をタップします。
MultiPresenter アプリケーションが受信機器と接続し、受信機器において MultiPresenter アプリケーションの待機画面が表示されます。

◆ インフラストラクチャで接続する場合

1. 本機をディスプレイやプロジェクターに接続し、電源を入れ、スタート画面を表示します。
2. 本機が接続しているネットワークにお使いの端末を接続します。
※本機が接続しているネットワークの「接続情報」はネットワーク管理者に確認してください。
3. MultiPresenter アプリケーションを起動します。
ターゲットデバイス画面が表示されます。
4. スタート画面に表示されている PIN コードをターゲットデバイス画面に入力します。
本機との接続が完了すると、本アプリの待機画面がディスプレイやプロジェクターから表示されます。

◆ 簡易アクセスポイントで接続する場合

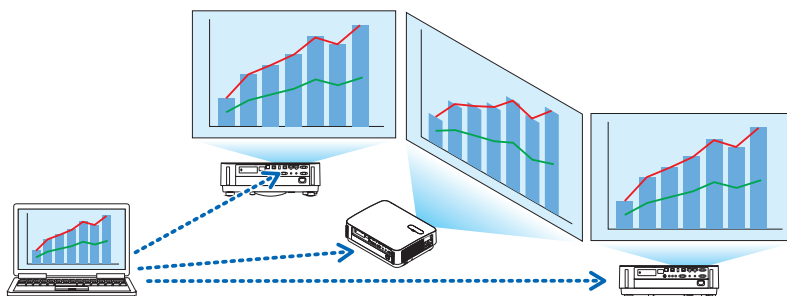
※簡易アクセスポイントについては、28 ページを参照してください。

1. 本機をディスプレイやプロジェクターに接続し、電源を入れ、スタート画面を表示します。
2. スタート画面に表示されている「SSID」にお使いの端末を接続します。
3. MultiPresenter アプリケーションを起動します。
ターゲットデバイス画面が表示されます。
4. スタート画面に表示されている PIN コードをターゲットデバイス画面に入力します。
本機との接続が完了すると、本アプリの待機画面がディスプレイやプロジェクターから表示されます。

▶ 補足説明

複数台の MultiPresenter Stick に接続する

1 台のコンピューターやスマートフォンから、複数台（最大 4 台）の MultiPresenter Stick に接続し画像を表示することができます。



MultiPresenter アプリケーションのターゲットデバイス画面において「複数選択」を行います。

1. 接続する複数台の MultiPresenter Stick の無線 LAN をインフラストラクチャにし、すべて同一のネットワークに接続します。
2. お使いのコンピューターやスマートフォンも手順 1 と同一のネットワークに接続します。
3. MultiPresenter アプリケーションを起動します。
4. ターゲットデバイス画面で「デバイス選択」をクリックします。
接続可能な機器の一覧が表示されます。
5. 「複数選択」をクリックします。

機器の一覧の左側にチェックボックスが表示されます。

6. 接続する機器をクリックします。

PIN コード入力画面が表示されます。

7. その機器のスタート画面に表示されている PIN コードを入力します。
8. 接続する機器すべてにチェックマークを付けたら、画面下部の「接続」をクリックします。



5. WEB サーバー機能

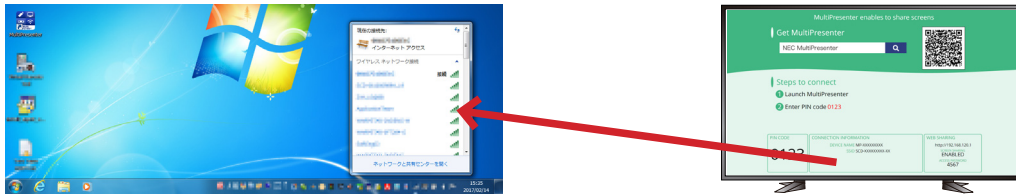
5-1. コンピューターやスマートフォンを本機の WEB サーバーに接続する

5-1-1. コンピューターを使用する場合

※以降は、インテリジェントコネクション接続時の Windows 7 の操作例です。

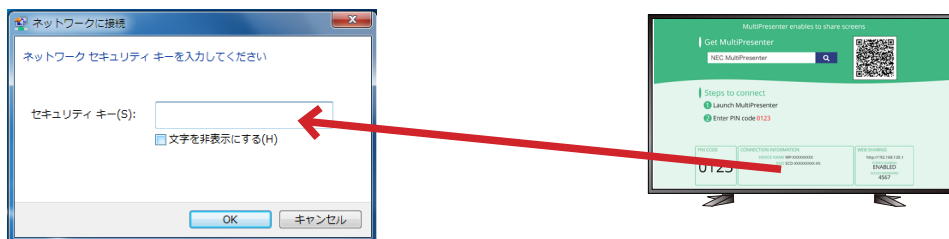
本機のスタート画面が表示されているところから説明します。

1. タスクトレイの無線 LAN アイコンをクリックします。
2. ワイヤレスネットワークの一覧から、スタート画面に表示されている SSID を選択し [接続] をクリックします。



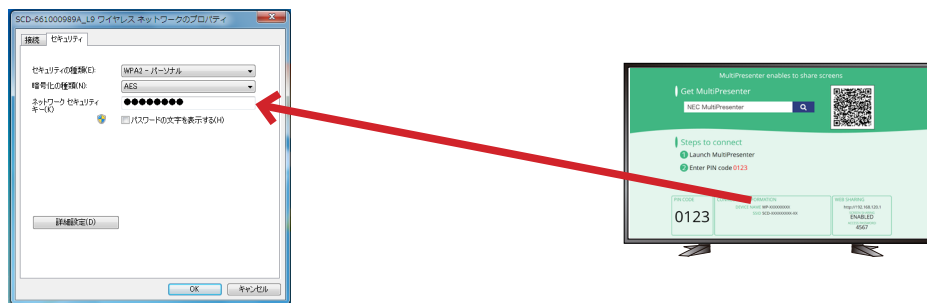
はじめて接続する場合はセキュリティキー入力画面が表示されます。

3. スタート画面に表示されているセキュリティキー（8桁の数字）を入力し [OK] をクリックします。



注意

- 一度同じ SSID に接続したときからセキュリティキーが変更された場合「XXXXXXXX に接続できません」とメッセージが表示されます。そのときは、ワイヤレスネットワーク一覧の SSID を右クリックし「プロパティ」を選択します。プロパティウィンドウ内の「ネットワークセキュリティキー」欄に、スタート画面に表示されているセキュリティキー（8桁の数字）を入力し [OK] をクリックします。そのあと、再度タスクトレイの無線 LAN アイコンをクリックし、SSID を選択します。



4. SSID に接続したら、ウェブブラウザを起動します。
5. ウェブブラウザの URL 入力欄に、スタート画面に表示されている URL 「http://192.168.120.1」を入力し (Enter) キーを押します。
ウェブブラウザに本機の WEB サーバー画面が表示されます。

WEB サーバー画面は 3 つのタブ「WEB SHARING」、「MultiPresenter」、「SETTINGS」に分かれています。



5-1-2. スマートフォンを使用する場合

※以降は、インテリジェントコネクション接続時の iOS 端末の操作例です。

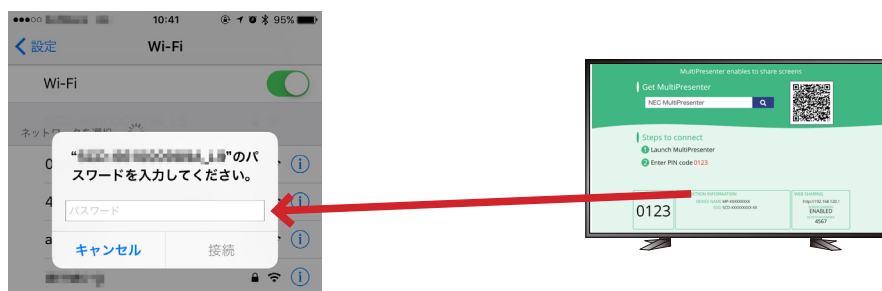
本機のスタート画面が表示されているところから説明します。

1. ホーム画面で「設定」アイコンをタップします。
2. 「Wi-Fi」をタップします。
3. ネットワークの一覧から、スタート画面に表示されている SSID をタップします。



はじめて接続する場合はパスワード入力画面が表示されます。

4. スタート画面に表示されているセキュリティキー（8桁の数字）を入力し [join] または「接続」をタップします。



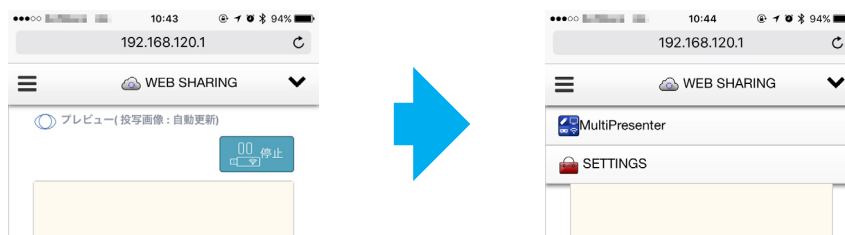
▶ 注意

- 一度同じ SSID に接続したときからセキュリティキーが変更された場合、その SSID に接続できません。そのときは、接続したい SSID の右側の ⓘ をタップします。次に「このネットワーク設定を削除」をタップし「削除」をタップします。次に「ネットワークに接続」をタップするとパスワード入力画面に変わります。スタート画面に表示されているセキュリティキー（8桁の数字）を入力し [join] または「接続」をタップします。



5. SSID に接続したら、ホーム画面に戻って、「Safari」をタップします。
6. Safari の URL 入力欄に、スタート画面に表示されている URL 「http://192.168.120.1」を入力し「開く」をタップします。
Safari に本機の WEB サーバー画面が表示されます。

WEB サーバー画面は 3 つのタブ「WEB SHARING」、「MultiPresenter」、「SETTINGS」に分かれています。



▶ 補足説明

MultiPresenter アプリケーションを使用して、WEB サーバー画面を表示する

MultiPresenter アプリケーションを使用して、WEB サーバー画面を表示することができます。

1. 本機が接続しているネットワークにお使いのコンピューターやスマートフォンを接続します。
2. MultiPresenter アプリケーションを起動します。
3. ターゲットデバイス画面で PIN コードを入力します。
4. 本機との接続が完了したあと、ターゲットデバイス画面の「制御」ボタンをクリックまたはタップします。
5. 「サーバーを表示」ボタンをクリックまたはタップします。

WEB サーバー画面が表示されます。

● Windows/OS X の場合

ターゲットデバイス画面



「制御」をクリック



「サーバーを表示」をクリック

● iOS/Android の場合

ターゲットデバイス画面



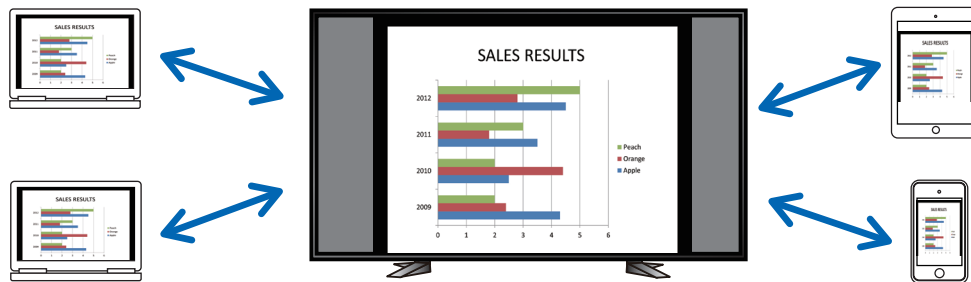
「制御」をタップ



「サーバーを表示」をタップ

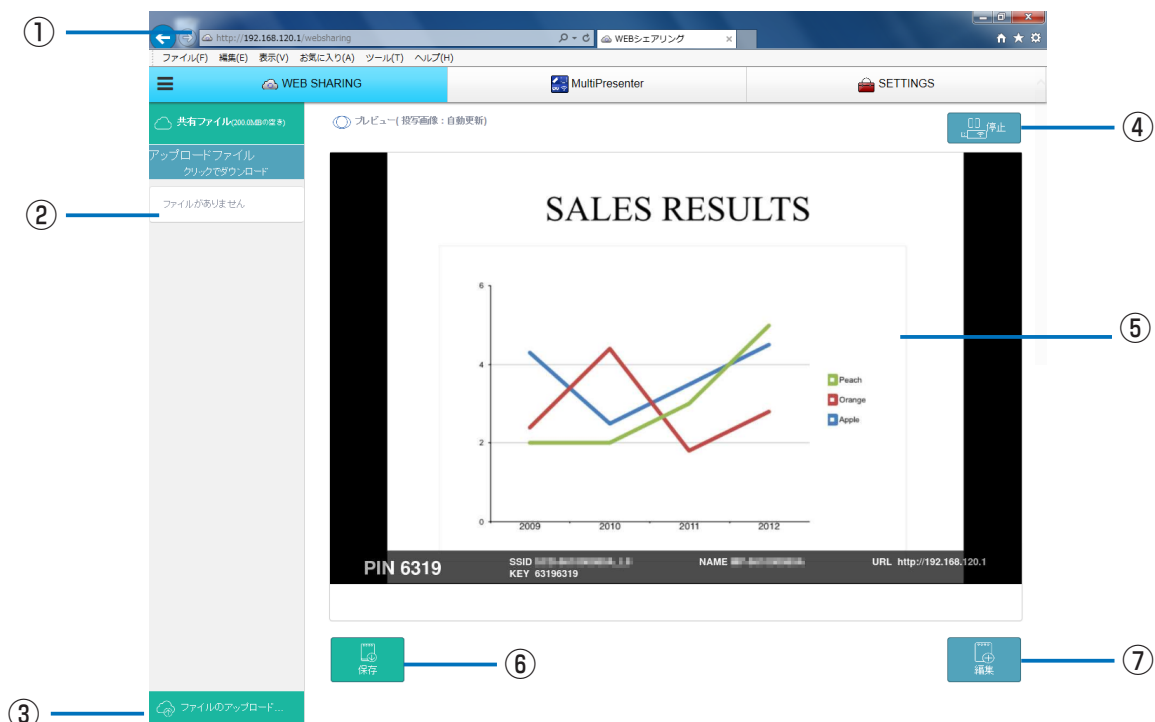
5-2. ウェブブラウザを使って端末間でファイルのやり取りを行う (WEB シェアリング)

- 本機で表示中の画面を約 5 秒おきにウェブブラウザの画面に表示し、必要な画面をお使いの端末に保存できます (WEB キャプチャ)。
- 現在表示中の画面に文章を追加して 10 ページまでメモを作成することができます。作成したメモは画像としてお使いの端末に保存することができます。
- お使いの端末内のファイルを本機の WEB サーバーにアップロードし、本機にネットワークで接続している端末同士で共有できます。



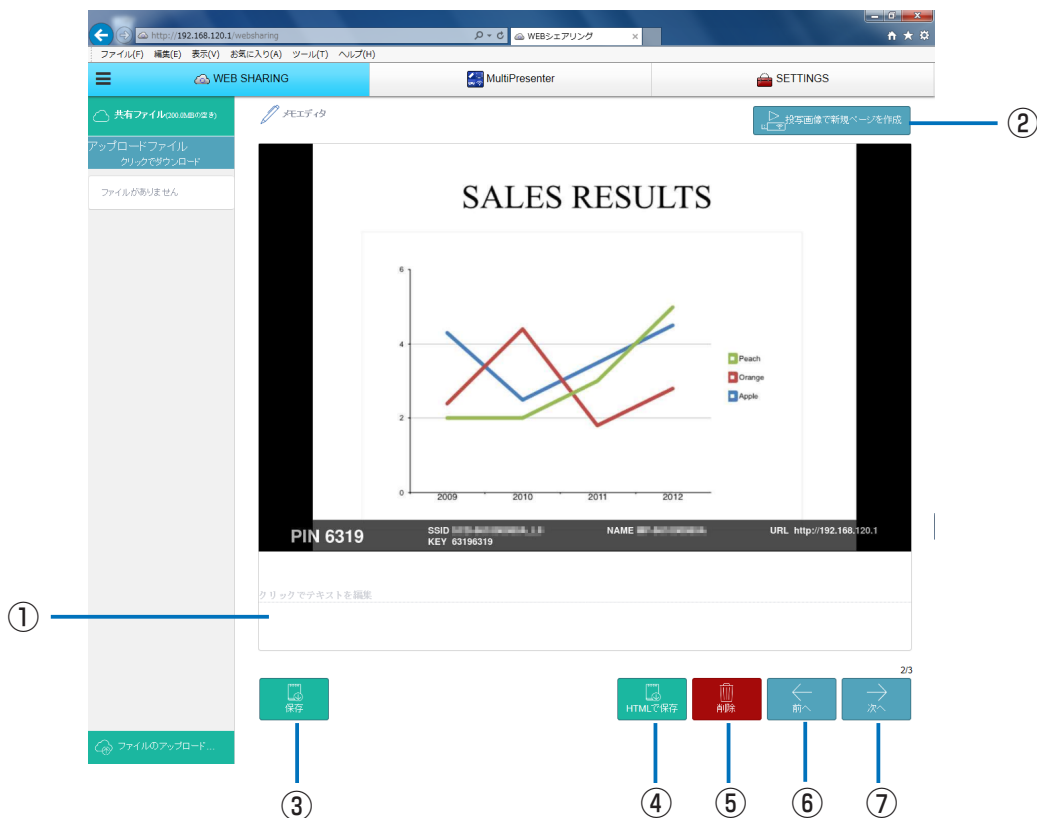
注意

- Safari を使用していると、リロードのタイミングによっては画面表示が正常に行えないことがあります。Safari を再起動して試してください。
- iOS デバイス、OS X デバイスでは、JPEG 形式での保存機能 (下の画面の⑥、次ページの画面の③) と、メモ作成画面の HTML 形式での会議保存機能 (次ページの画面の④) は使用できません。
- お使いのウェブブラウザが Internet Explorer の場合、WEB キャプチャ中の右クリックでの保存が正常に行えないことがあります。下の画面の④の停止ボタンを押して、5 秒おきの更新を止めてからの保存をおすすめします。
- 本機 1 台に対し最大 50 台までの端末を同時に接続できます。ただし、使用するネットワーク機器の性能によって同時接続できる台数が変わります。



番号	説明
①	http:// (本機の IP アドレス)
②	本機の WEB サーバー内に保存されている共有ファイル名を表示します。 ファイル名をクリックするとお使いの端末にダウンロードできます。 (注 1) WEB サーバー内に保存しているファイルは、すべてのセッションが終了したときに自動的に消去されます。(初期設定) (注 2) タブレット端末等でダウンロードしたファイルを使用する場合、別途アプリが必要になることがあります。
③	使用中の端末から共有するファイルを読み出し WEB サーバーにアップロードします。 呼び出したファイル名は、上の「アップロードファイル」に表示されます。
④	5 秒おきの更新を止めます。 もう一度クリックすると更新を再開します。
⑤	本機で表示している画面を約 5 秒おきに表示します。
⑥	⑤に表示されている画像をお使いの端末に JPEG 形式で保存 (ダウンロード) します。 (注) iOS デバイス、OS X デバイスでは表示されません。
⑦	現在中央に表示されている画面を使用し、メモを作成します。

◆メモ作成画面について



番号	説明
①	クリックして文章を入力します。入力し終わったら、右側の「OK」をクリックして決定します。 ※「OK」は、①をクリックすると表示されます。
②	画面中央の画像が切り替わったときなどに、新しくメモを入力するページを作成します。
③	文章を追加したページを JPEG 形式で保存します。 (注) iOS デバイス、OS X デバイスでは表示されません。
④	すべてのページを 1 つのファイルにまとめて HTML 形式で保存します。 (注) iOS デバイス、OS X デバイスでは表示されません。
⑤	編集中的ページまたはすべてのページを削除します。
⑥	複数のページを作成した場合に、前のページに戻ります。
⑦	複数のページを作成した場合に、次のページを表示します。

5-3. MultiPresenter の管理モードで画面の分割数や発表者などを制御する (MultiPresenter)

MultiPresenter の動作モードには、フリーモードと管理モードがあります。

▶ 補足説明

MultiPresenter の「フリーモード」と「管理モード」について

●フリーモード

フリーモードは、コンピューターやスマートフォンなどにインストールした MultiPresenter アプリケーションから自由に接続できるモードです。画面の分割パターンは、接続している端末の台数に応じて変わります。また、端末側の MultiPresenter アプリケーションから分割表示と全画面表示を切り替えることができます。本機の工場出荷時はフリーモードに設定されています。

●管理モード

管理モードは、フリーモードと同様に複数台の端末を本機に接続中に、MultiPresenter アプリケーションにおける画面の制御を禁止するモードです。画面の分割数を変更したり、分割表示から全画面表示に切り替えたりもとに戻す操作を、WEB サーバーの MultiPresenter 画面で行います。

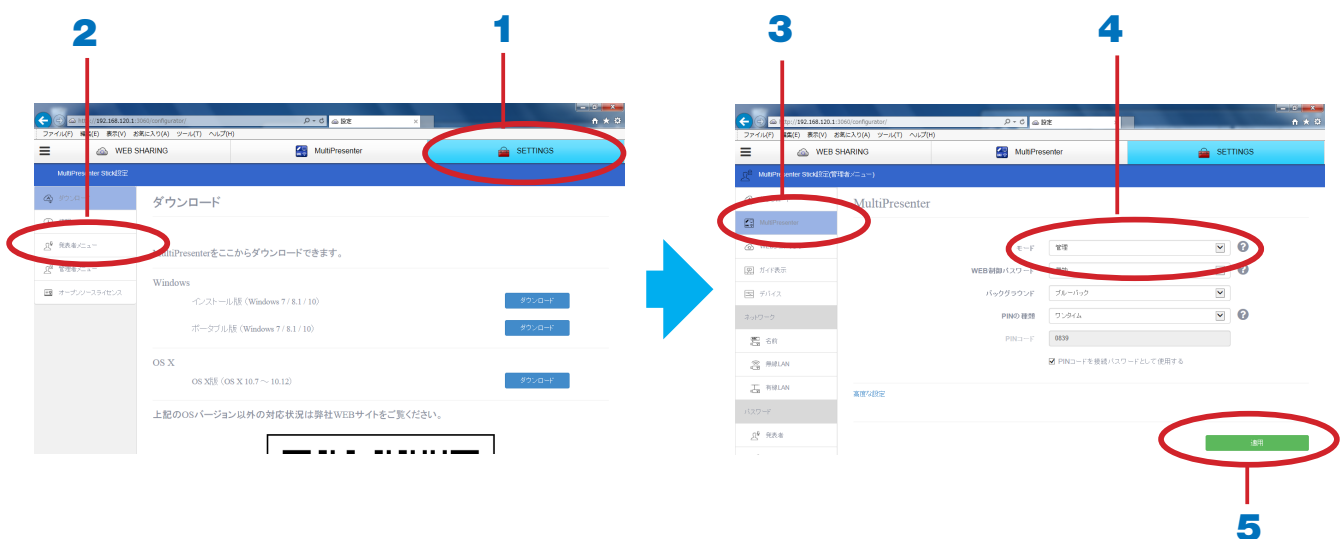
管理モードは、1 台の端末でしか使用できません。すでに管理モードで接続している端末がある場合、他の端末は管理モードを使用できません。

5-3-1. フリーモードを管理モードに変更する

▶ 注意

- 他の端末が本機に接続している場合は、すべての端末の接続を切断してください。他の端末が本機に接続中は、モードを変更しても有効になりません。

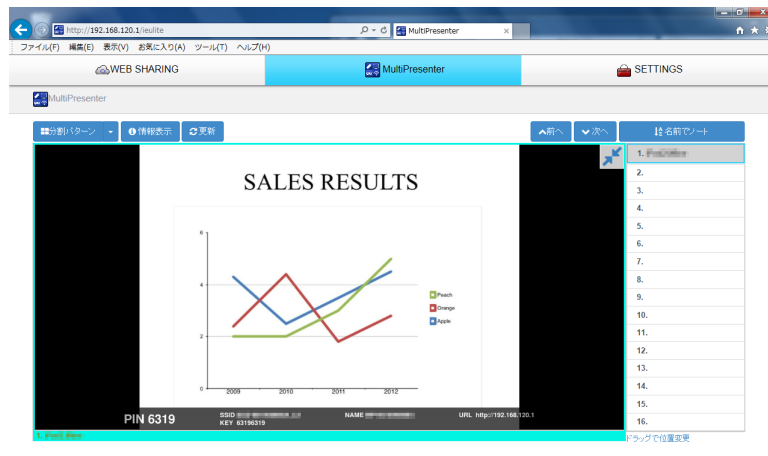
- 「SETTINGS」タブをクリックします。
- 画面左側の「管理者メニュー」をクリックします。
- 画面左側の「MultiPresenter」をクリックします。
MultiPresenter の動作モードを設定する画面が表示されます。
- モード欄が「フリー」と表示されている場合はクリックして「管理」に切り替えます。
- 画面右下の「適用」をクリックします。



5-3-2. MultiPresenter 画面を表示する

1. 他の端末の MultiPresenter アプリケーションを本機に接続します。
2. MultiPresenter アプリケーションでファイルを選択し画像を本機へ送信します。
3. WEB サーバー画面で「MultiPresenter」タブをクリックします。

次のような画面が表示されます。

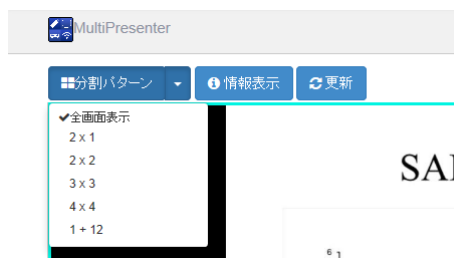


5-3-3. 画面の分割数を変更する

前の手順 3 からの続きです。

4. 複数の端末を本機に接続し、各端末の MultiPresenter アプリケーションから画像を送信します。
5. MultiPresenter 画面の「分割パターン」をクリックします。

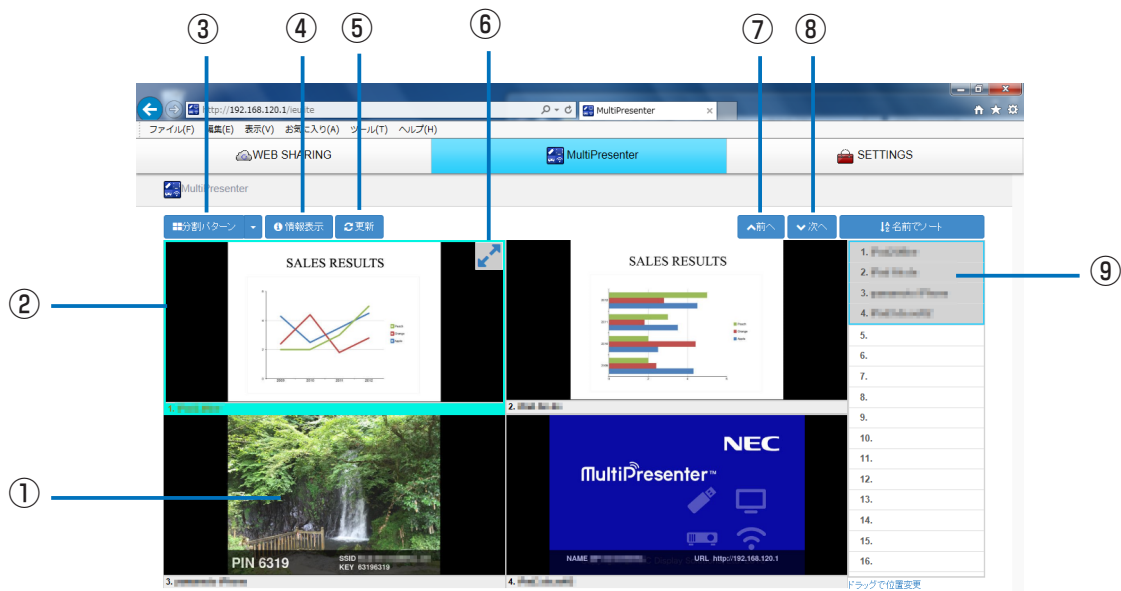
プルダウンメニューが表示されます。



6. 画面の分割パターンをクリックします。

ここで「2 x 2」を選択した場合は、次の画面に変わります。

◆分割表示画面について

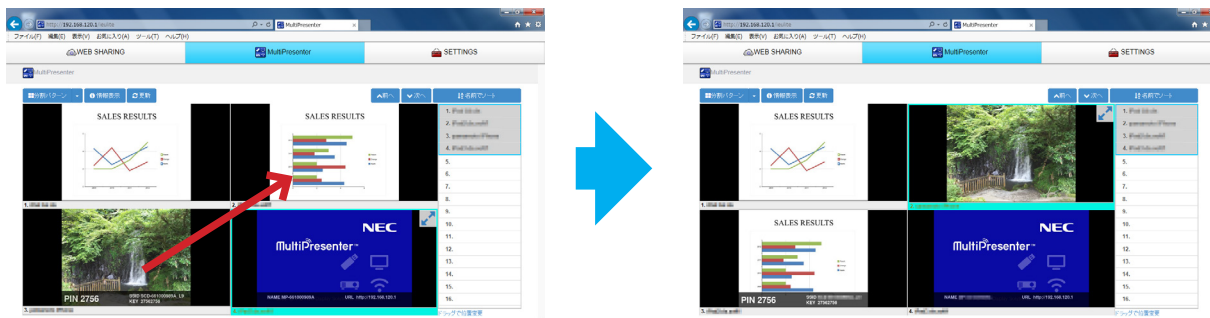


番号 / 名称	説明
①サムネイル画像	<ul style="list-style-type: none"> MultiPresenter アプリケーションから本機へ送信している画像のサムネイル画像です。 本機に接続している MultiPresenter アプリケーションでファイルが選択されていないときは、待機画面が表示されます。 MultiPresenter アプリケーションが接続されていないときは黒く表示されます。
②フォーカス	<ul style="list-style-type: none"> フォーカスは、水色の枠で表示されます。
③分割パターン	<ul style="list-style-type: none"> 画面の分割数を変更します。会議の用途にあわせ、2×1、2×2、3×3、4×4、$1 + 12$ のパターンから選択できます。
④情報表示	<ul style="list-style-type: none"> 画面に端末情報を表示するかしないかを切り替えます。
⑤更新	<ul style="list-style-type: none"> サムネイル画像を最新の状態に更新します。
⑥画面の最大化	<ul style="list-style-type: none"> クリックするとフォーカスのある画像が最大化します。もう一度クリックするともとに戻ります。
⑦前へ、⑧次へ	<ul style="list-style-type: none"> サムネイル画面が複数のページに分かれているときに、表示するページを切り替えます。
⑨端末リスト	<ul style="list-style-type: none"> 本機の WEB サーバーに接続している端末名を表示します。 画面に表示されているページはグレーで表示されます。 端末名をサムネイル画像にドラッグ・アンド・ドロップすると表示位置を入れ替えることができます。 「名前でソート」をクリックすると、端末名を名前順にソートできます。

5-3-4. 画面の並び順を変更する

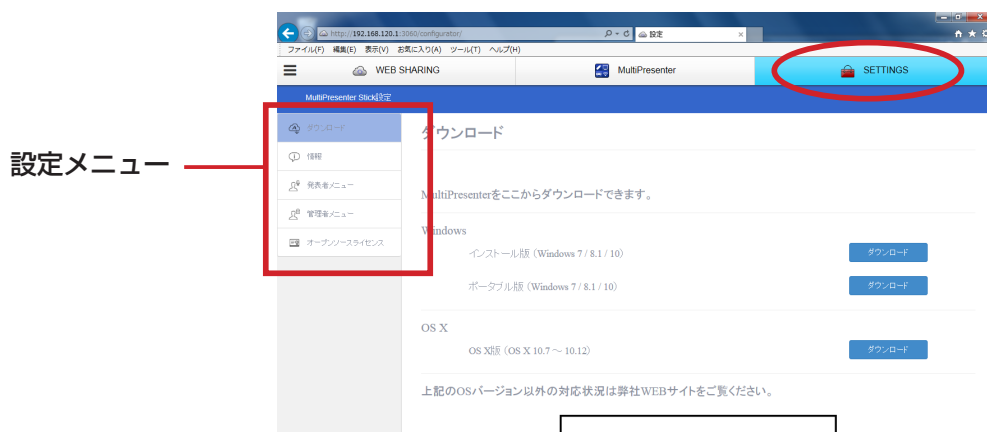
MultiPresenter 画面に表示されたサムネイル画像の 1 つをクリックし、移動したい枠へドラッグ・アンド・ドロップします。

画像の表示位置が変わります。



5-4. ウェブブラウザを使って本機の設定を変更する (SETTINGS)

設定メニューを表示するには、WEB サーバー画面で「SETTINGS」タブをクリックします。



設定メニューは、ユーザーに応じた 3 種類があります。

メニューの種類	説明
通常メニュー	WEB サーバー画面で「SETTINGS」タブをクリックしたときに、画面の左側に最初に表示されるメニューです。
発表者メニュー	複数のユーザーが本機に接続して使用するときの発表者用のメニューです。通常メニューの中の「発表者メニュー」をクリックすると表示されます。
管理者メニュー	複数のユーザーが本機に接続して使用するときの管理者用のメニューです。通常メニューの中の「管理者メニュー」をクリックすると表示されます。

◆設定メニューの詳細説明

▶重要

- 設定メニューで設定を変更した場合は、その画面の右下にある [適用] ボタンをクリックしてください。[適用] ボタンをクリックしないと、変更した設定が有効になりません。

5-4-1. 通常メニュー

メニュー名	説明
ダウンロード	MultiPresenter アプリケーション (Windows 用 / OS X 用) を本機内からダウンロードする画面を表示します。 なお、MultiPresenter アプリケーション (Windows 用、OS X 用、iOS 用、Android 用) の最新版は、当社の MultiPresenter ホームページをご確認ください。
情報	本機のデバイス情報とネットワーク情報を表示します。
発表者メニュー	「発表者メニュー」を表示します。
管理者メニュー	「管理者メニュー」を表示します。
オープンソースライセンス	本機で利用している GPL/LGPL 等適用ソフトウェアのライセンス情報をダウンロードする画面を表示します。

5-4-2. 発表者メニュー

メニュー名		説明
ダウンロード		MultiPresenter アプリケーション（Windows 用 /OS X 用）を本機内からダウンロードする画面を表示します。 なお、MultiPresenter アプリケーション（Windows 用、OS X 用、iOS 用、Android 用）の最新版は、当社の MultiPresenter ホームページをご確認ください。
MultiPresenter		<ul style="list-style-type: none"> ●モード MultiPresenter をフリーモードにするか管理モードにするかを選択します。 ●WEB 制御パスワード 管理モードのときに、発表者が WEB サーバーに接続する際のパスワードの有効／無効を設定します。 ●バックグラウンド MultiPresenter 画面の背景色を「青」にするか「黒」にするかを選択します。
WEB シェアリング		<ul style="list-style-type: none"> ●スクリーン共有 「有効」を選択すると MultiPresenter アプリケーションから本機へ送信し表示している画面を WEB サーバー画面に表示します。「無効」を選択すると WEB サーバー画面に表示しません。 ●アクセスパスワード WEB シェアリング画面を表示するときに、パスワードを使用するかしないかを選択します。「使う」を選択したときは、本機のスタート画面の右下にアクセスパスワード（4 桁の数字）が表示されます。設定を変更した場合は、すべてのセッションが終了したとき（すべての端末の接続が切断されたとき）に有効になります。 ●自動削除 すべてのセッションが終了したときに共有ファイルを自動的に削除するか残すかを選択します。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>▶ 注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「無効」に設定していても、本機の電源を切ると共有ファイルは削除されます。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ●共有ファイルを削除 画面の [共有ファイルを削除] ボタンをクリックすると、その時点の共有ファイルをすべて削除します。
ガイド表示		本機のスタート画面および WEB サーバーの MultiPresenter 画面の表示について設定します。スタート画面には、任意の画像ファイルをアップロードして壁紙として使用できます。
パスワード	発表者	発表者が WEB サーバーに接続するときのパスワードを設定します。 入力可能な文字は半角英数記号で、0～10 文字です。0 文字はパスワードなしを表します。
情報		本機のデバイス情報とネットワーク情報を表示します。
戻る／ログアウト		「通常メニュー」に戻ります。 メニューのパスワードが設定されていないときは「戻る」と表示されます。 メニューのパスワードが設定されているときは「ログアウト」と表示されます。
再起動		画面右下の [再起動] ボタンをクリックすると、本機を再起動できます。本機の動作が不安定になったときなどに行ってください。

5-4-3. 管理者メニュー

メニュー名	説明
ダウンロード	<p>MultiPresenter アプリケーション（Windows 用 /OS X 用）を本機内からダウンロードする画面を表示します。</p> <p>なお、MultiPresenter アプリケーション（Windows 用、OS X 用、iOS 用、Android 用）の最新版は、当社の MultiPresenter ホームページをご確認ください。</p>
MultiPresenter	<ul style="list-style-type: none"> ●モード MultiPresenter をフリーモードにするか管理モードにするかを選択します。 ●WEB 制御パスワード 管理モードのときに、発表者が WEB サーバーに接続する際のパスワードの有効／無効を設定します。 ●バックグラウンド MultiPresenter 画面の背景色を「青」にするか「黒」にするかを選択します。 ●PIN の種類 PIN コードの種類を選択します。 「ワンタイム」を選択すると、本機の電源が入っていて機能が使用されていないとき、約 10 分間隔で PIN コードを自動的にランダムに生成します。 「固定」を選択すると、任意の 4 桁の数字を PIN コードとして設定します。 ●PIN コード PIN コードの種類で「固定」を選択したときに、4 桁の数字を入力します。 ●PIN コードを接続パスワードとして使用する MultiPresenter アプリケーションを本機に接続するときに PIN コードをパスワードとして使用するかしないかを設定します。 「チェックあり」のとき、PIN コードをパスワードとして使用します。 「チェックなし」のとき、PIN コードをパスワードとして使用しません。 [高度な設定] ●通信速度制御 通信速度の上限を設定します。通信速度を低い値に設定した場合、伝送がスムーズに行われないことがあります。
WEB シェアリング	<ul style="list-style-type: none"> ●スクリーン共有 「有効」を選択すると MultiPresenter アプリケーションから本機へ送信し表示している画面を WEB サーバー画面に表示します。「無効」を選択すると WEB サーバー画面に表示しません。 ●アクセスパスワード WEB シェアリング画面を表示するときに、パスワードを使用するかしないかを選択します。「使う」を選択したときは、本機のスタート画面の右下にアクセスパスワード（4 桁の数字）が表示されます。設定を変更した場合は、すべてのセッションが終了したとき（すべての端末の接続が切断されたとき）に有効になります。 ●自動削除 すべてのセッションが終了したときに共有ファイルを自動的に削除するか残すかを選択します。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>▶ 注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「無効」に設定していても、本機の電源を切ると共有ファイルは削除されます。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ●共有ファイルを削除 画面の [共有ファイルを削除] ボタンをクリックすると、その時点の共有ファイルをすべて削除します。
ガイド表示	<p>本機のスタート画面および WEB サーバーの MultiPresenter 画面の表示について設定します。スタート画面には、任意の画像ファイルをアップロードして壁紙として使用できます。</p>

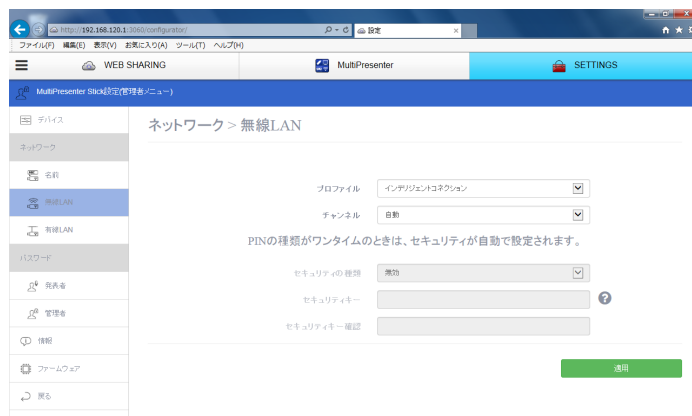
※次ページに続きます。

メニュー名		説明
デバイス		<p>●表示解像度 本機からの出力解像度を選択します。「自動 / 1920x1080 / 1280x800 / 1024x768」の中から選択できます。</p> <p>●表示言語 画面に表示する言語を選択します。11言語「日本語 / 英語 / フランス語 / ドイツ語 / イタリア語 / スペイン語 / ポルトガル語 / スウェーデン語 / ロシア語 / 中国語（簡体字） / 韓国語」の中から選択できます。</p>
ネットワーク	名前	MultiPresenter アプリケーションのデバイス検索で表示するデバイス名と、DHCP サーバ経由で DNS へ登録するホスト名を設定します。本機の工場出荷時は、本機の製造番号が設定されています。
	無線 LAN	※説明は「6. 無線 LAN / 有線 LAN の接続方法を設定する」をご覧ください。(→ 28 ページ)
	有線 LAN	
パスワード	発表者	発表者が WEB サーバに接続するときのパスワードを設定します。 入力可能な文字は半角英数記号で、0 ~ 10 文字です。0 文字はパスワードなしを表します。
	管理者	管理者メニューを表示するときのパスワードを設定します。 入力可能な文字は半角英数記号で、0 ~ 10 文字です。0 文字はパスワードなしを表します。 <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>▶ 重要 管理者のパスワードを忘れた場合は、本体の設定メニューで「リセット」を行い、本機の設定を工場出荷状態に戻す必要がありますのでご注意ください。</p> </div>
情報		本機のデバイス情報とネットワーク情報を表示します。
ファームウェア		本機のファームウェアのバージョン情報を表示します。 また、画面右下の [更新開始] ボタンをクリックすると、あらかじめお使いのコンピュータ内にダウンロードしておいた最新ファームウェアのファイルを選択し、ファームウェアのバージョンアップを行うことができます。
戻る / ログアウト		「通常メニュー」に戻ります。 メニューのパスワードが設定されていないときは「戻る」と表示されます。 メニューのパスワードが設定されているときは「ログアウト」と表示されます。
再起動		画面右下の [再起動] ボタンをクリックすると、本機を再起動できます。本機の動作が不安定になったときなどに行ってください。

6. 無線 LAN / 有線 LAN の接続方法を設定する

6-1. 無線 LAN の設定

無線 LAN の設定画面を表示するには、WEB サーバー画面の「SETTINGS」タブ→「管理者メニュー」→「ネットワーク」→「無線 LAN」の順に選択します。



◆プロファイルについて

本機の無線 LAN は次の 3 種類のプロファイルがあります。

プロファイル名	説明
インテリジェントコネクション	コンピューターやスマートフォンにインストールした MultiPresenter アプリケーションと簡単に接続します。
インフラストラクチャ	本機を既存のアクセスポイントに接続します。
簡易アクセスポイント	本機を簡易アクセスポイントにして、コンピューターやスマートフォンと接続します。

▶ 注意

- 簡易アクセスポイントやインテリジェントコネクションを設定しているとき、本機の IP アドレスは「192.168.120.1」になります。サブネットマスクは「255.255.255.0」になります。
- 簡易アクセスポイントやインテリジェントコネクションのとき、同時に接続できるのは 12 台までです。通常 8 台程度をおすすめします。

6-1-1. インテリジェントコネクションの設定項目

プロファイルで「インテリジェントコネクション」を選択したときの設定項目を説明します。

メニュー項目	説明
チャンネル	無線チャンネルを選択します。 <ul style="list-style-type: none">「自動」を選択しているとき、ネットワークの再接続時に周囲のアクセスポイントのチャンネルを検索し、チャンネル（1/6/11）の中で一番使用されていないものを選択します。工場出荷時は「自動」が設定されています。
セキュリティの種類	セキュリティの種類（WPA2-PSK）を選択します。 <ul style="list-style-type: none">「セキュリティの種類」は「MultiPresenter」設定において「PINの種類」を「固定」に設定しているときに選択できます。工場出荷時は「無効」が設定されています。

※次ページに続きます。

メニュー項目	説明
セキュリティキー	「セキュリティの種類」で「WPA2-PSK」を選択したときに暗号化のキーを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> 半角英数記号 8 ～ 63 文字
セキュリティキー確認	確認のため、もう一度セキュリティキーを入力します。

6-1-2. インフラストラクチャの設定項目

プロファイルで「インフラストラクチャ」を選択したときの設定項目を説明します。

メニュー項目	説明
DHCP / IP アドレス / サブネットマスク / ゲートウェイ	ネットワーク管理者の指示にしたがって設定してください。
サイトサーベイ	<p>サイトサーベイを実行し、検出したアクセスポイントを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 最大 64 のアクセスポイントを表示します。 SSID が同名のアクセスポイントは 1 つだけ表示されます。 対象のアクセスポイントは、セキュリティが無効、WPA2-PSK、WPA/WPA2-PSK です。 アクセスポイントのセキュリティが有効のとき「錠」マークが付きます。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>▶ 注意</p> <ul style="list-style-type: none"> 有線ネットワークアダプターが本機に接続されていると、サイトサーベイは選択できません。 </div>
SSID	<p>SSID を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷時は「NECDS」が設定されています。 半角英数記号 1 ～ 32 文字
セキュリティの種類	<p>セキュリティの種類を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「無効」・・・セキュリティを無効にします。 「WPA2-PSK」・・・セキュリティキーの入力欄が表示されます。 「WPA/WPA2-PSK」・・・セキュリティキーの入力欄が表示されます。 工場出荷時は「無効」が設定されています。 セキュリティキーは、半角英数記号 8 ～ 63 文字
セキュリティキー	「セキュリティの種類」で「WPA2-PSK」または「WPA/WPA2-PSK」を選択したときに暗号化のキーを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> 半角英数記号 8 ～ 63 文字
セキュリティキー確認	確認のため、もう一度セキュリティキーを入力します。

6-1-3. 簡易アクセスポイントの設定項目

プロファイルで「簡易アクセスポイント」を選択したときの設定項目を説明します。

メニュー項目	説明
チャンネル	<p>無線チャンネルを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「自動」を選択しているとき、ネットワークの再接続時に周囲のアクセスポイントのチャンネルを検索し、チャンネル (1/6/11) の中で一番使用されていないものを選択します。 工場出荷時は「自動」が設定されています。
SSID	<p>SSID を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷時は、本機の製造番号が設定されています。 半角英数記号 1 ～ 32 文字

※次ページに続きます。

メニュー項目	説明
セキュリティの種類	セキュリティの種類 (WPA2-PSK) を選択します。 • 工場出荷時は「無効」が設定されています。
セキュリティキー	「セキュリティの種類」で「WPA2-PSK」を選択したときに暗号化のキーを設定します。 • 半角英数記号 8 ~ 63 文字
セキュリティキー確認	確認のため、もう一度セキュリティキーを入力します。

6-2. 有線 LAN の設定

有線 LAN の設定画面を表示するには、WEB サーバー画面の「SETTINGS」タブ→「管理者メニュー」→「ネットワーク」→「有線 LAN」の順に選択します。

▶重要
本機を有線 LAN に接続するには、市販の有線ネットワークアダプター（当社で確認済みの製品）を購入していただく必要があります。



メニュー項目	説明
DHCP / IP アドレス / サブネットマスク / ゲートウェイ	ネットワーク管理者の指示にしたがって設定してください。


7. MultiPresenter Stick 本体の設定メニューを表示する

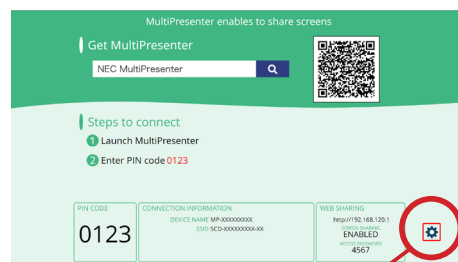
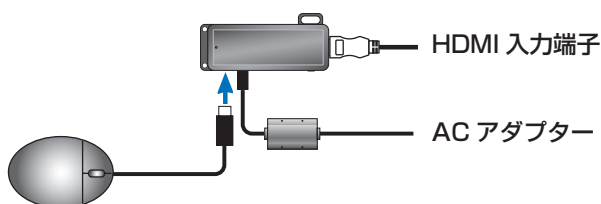
本機の設定メニューを表示して、本体の設定を変更することができます。

1. 本機のスタート画面を表示します。




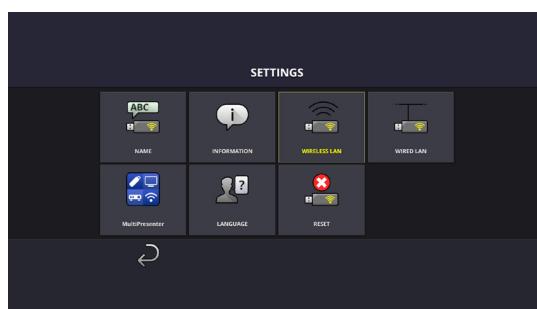
2. 本機に市販の USB マウスを接続します。

スタート画面の右下に設定アイコン () が表示されます。



設定アイコン

3. USB マウスを操作して、設定アイコン () をクリックします。
本機の設定メニューが表示されます。



◆設定メニューの機能

▶ 注意

- WEB サーバー画面の「SETTINGS」と本体の設定メニューは、相互に反映されます。そのため、両方の設定を変更する必要はありません。

メニュー項目	説明	関連ページ
名前	本機のデバイス名とホスト名を設定します。	27
情報	本機を無線 LAN または有線 LAN に接続したときの情報を表示します。	24
無線 LAN	本機を無線 LAN に接続するための設定を行います。	28
有線 LAN	本機を有線 LAN に接続するための設定を行います。	30
MultiPresenter	MultiPresenter アプリケーションが本機に接続したときの設定を行います。	26
言語	本機の表示言語を設定します。	27
リセット	本機の設定内容を工場出荷時に戻します。	—
(戻るアイコン)	スタート画面に戻ります。	—

8. 付録

8-1. こんなときには

No.	こんなときは	ご確認ください	参照ページ
1	MultiPresenter アプリケーションから、MultiPresenter Stick に接続できません。	MultiPresenter Stick 本体の電源インジケータが点灯していることを確認してください。	7
		ご利用の端末の無線 LAN 機能が有効になっていることを確認してください。	—
		MultiPresenter Stick の無線 LAN のプロファイルが「インテリジェントコネクション」または「簡易アクセスポイント」に設定されている場合、MultiPresenter Stick の SSID を選択してください。	13 14
		インフラストラクチャモードに設定されている場合、MultiPresenter Stick が接続されている無線 LAN アクセスポイントの SSID を選択してください。	13 14
		有線ネットワークアダプターが MultiPresenter Stick 本体に接続されている場合は、有線 LAN 接続が優先されます。	30
		OS やセキュリティソフトなどのファイアウォール機能によりネットワーク通信が制限されている場合があります。その場合、MultiPresenter アプリケーションによる通信を許可する設定を行ってください。	—
2	MultiPresenter アプリケーションと MultiPresenter Stick との通信が安定しません。 使用中に通信が切断されます。	良好な無線 LAN 環境でご使用いただくため、電波が届くように MultiPresenter Stick の設置場所を変更してみてください。 お使いの端末と MultiPresenter Stick の間に障害物があると、電波を受信しづらくなります。	—
		MultiPresenter Stick 本体を金属に密着しないでください。アンテナの感度に悪影響を与えます。金属から 3mm 以上離してください。	—
3	MultiPresenter Stick 本体の電源インジケータが点灯しません。	AC アダプターを MultiPresenter Stick 本体にしっかりと挿し込んでください。	8
		AC アダプターをオンオフ付き電源タップなどに接続している場合、電源タップのスイッチがオンになっていることを確認してください。	—
4	映像機器に MultiPresenter Stick のスタート画面が表示されません。	映像ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。	8
		MultiPresenter Stick 本体と映像機器の両方の電源が入っており、映像機器で MultiPresenter Stick が接続された入力端子が選択されていることを確認してください。	8

※次ページに続きます。

No.	こんなときは	ご確認ください	参照ページ
5	映像がフルスクリーンで表示され ない。映像のアスペクト比がおかしい。	接続している映像機器が MultiPresenter Stick 本体でサポートしている解像度に対応しているか、映像機器の画面設定をご確認ください。	27
		MultiPresenter Stick の WEB サーバー画面の「SETTINGS」→「管理者メニュー」→「デバイス」の「表示解像度」の項目から、解像度を指定することもできます。	27
		映像機器の電源を入れてから、MultiPresenter Stick 本体に AC アダプターを接続してください。 AC アダプターが接続されると自動的に MultiPresenter Stick 本体の電源が入ります。	8
6	映像が途切れる、または遅れて表示される場合があります。	MultiPresenter Stick 本体をできるだけ送信する端末から見える位置に設置してください。 また、送信する端末を近づけたり、アンテナの向きを変えたりしてください。	—
		ネットワークの混雑状況により、このような現象が発生することがあります。	—
		MultiPresenter Stick の WEB サーバー画面の「SETTINGS」→「管理者メニュー」→「無線 LAN」の「チャンネル」から、最適なチャンネルを選択してください。	28 29
7	動画がなめらかに再生されません。	送信する端末の MultiPresenter アプリケーションから、「設定」→「画像」を選択し、「画質」・「最大フレームレート」の値を下げてください。 なお、ご使用の OS によっては「最大フレームレート」の設定項目がない場合があります。またご使用の無線 LAN 環境によっては良好なパフォーマンスが得られない場合があります。	—
8	MultiPresenter Stick 本体の設定内容を工場出荷状態に戻したい。	本体の設定メニューを表示して「リセット」を選択してください。	31
9	WEB シェアリング画面へのアクセスを制限したい。	MultiPresenter Stick の WEB サーバー画面の「SETTINGS」→「管理者メニュー」→「WEB シェアリング」の「アクセスパスワード」を設定してください。	26
10	WEB サーバー画面の管理者メニューへのアクセスを制限したい。	MultiPresenter Stick の WEB サーバー画面の「SETTINGS」→「管理者メニュー」→「パスワード」→「管理者」を設定してください。	27

8-2. よくあるご質問

No.	ご質問	お答え															
1	映像と一緒に、音声も再生できますか。	Windows 版 MultiPresenter アプリケーションを使用された場合、音声の再生も可能です。 なお、全画面で表示している場合のみ音声再生されます。															
2	MultiPresenter Stick とインターネットを同時に利用することはできますか。	インターネットに接続された既存のネットワークに MultiPresenter Stick を接続することで、インターネットへのアクセスが可能になります。 MultiPresenter Stick と既存のネットワークを無線 LAN で接続する場合は、インフラストラクチャモードを使用してください。															
3	企業内の無線 LAN と MultiPresenter Stick を接続することはできますか。	MultiPresenter Stick では、IEEE 802.11b/g/n 2.4GHz、WPA/WPA2-PSK をサポートしています。本規格で接続可能な無線 LAN ネットワークであれば接続可能です。 なお、5GHz・WPA/WPA2-EAP（証明書が必要な環境）・ウェブブラウザによる認証手続きが必要な無線 LAN 環境には対応していません。															
4	使用しているプロトコル・ポート番号を教えてください。	以下のプロトコル・ポートを使用しています。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">Features</th> <th style="text-align: left;">Protocol</th> <th style="text-align: left;">Port #</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Image Transmission</td> <td>TCP</td> <td>8322</td> </tr> <tr> <td>Projector Search</td> <td>UDP</td> <td>5320</td> </tr> <tr> <td>PC Control</td> <td>TCP</td> <td>7142</td> </tr> <tr> <td>HTTP Server</td> <td>HTTP</td> <td>80</td> </tr> </tbody> </table>	Features	Protocol	Port #	Image Transmission	TCP	8322	Projector Search	UDP	5320	PC Control	TCP	7142	HTTP Server	HTTP	80
Features	Protocol	Port #															
Image Transmission	TCP	8322															
Projector Search	UDP	5320															
PC Control	TCP	7142															
HTTP Server	HTTP	80															
5	映像を送信する際、どのような暗号化技術が使われていますか。	送信されるデータは AES により暗号化されています。また無線通信も WPA/WPA2-PSK により安全性を確保されています。															
6	Wi-Fi 利用時の通信量はどれくらいでしょうか。	MultiPresenter Stick 利用時の通信量は固定ではなく、画面解像度や画面の変化に応じて常に変化します。 電波状況が良い場合の目安値を以下に示します。 ネットワーク伝送量：[最小 50kbps*1 x 送信デバイス接続台数] ～ [最大約 40Mbps*2] *1 送信デバイスの画面に変化がない場合 *2 FullHD の解像度で画面が常に変化している場合（ただし送信側の画質・フレームレートの設定や機器の性能、解像度によっては最大値の目安はこれ以下となります。）															
7	複数台の MultiPresenter Stick に同時に映像を転送することはできますか。	設計上、制限は設けておりませんが、同時に転送できる数はおお客様のご利用環境に依存します。 弊社では 4 台までの利用を推奨しております。動画を送信する場合はそれよりも減る場合があります。															
8	MultiPresenter Stick や MultiPresenter アプリケーションが、自動的に外部のサーバーにデータを送信するようなことはありませんか。	MultiPresenter アプリケーションは最新バージョンのチェックにのみ外部サーバーとの通信を行います。それ以外に外部にデータを送ることはありません。															

※次ページに続きます。

No.	ご質問	お答え
9	24 時間の連続駆動させることはできますか。	環境温度が動作温度（0～40℃）の仕様内であれば、24 時間の連続駆動は問題ありません。 それ以上、ご利用になる場合、適宜 電源をオフしてから、MultiPresenter Stick 本体を再起動してください。
10	WEB シェアリング機能で、WEB ブラウザーから MultiPresenter Stick 本体に送信された共有ファイルはそのまま保存されたままになるのでしょうか。	すべての WEB シェアリングの接続が切れたときに共有ファイルは自動的に削除されます。（初期設定） WEB サーバー画面の「SETTINGS」→「管理者メニュー」→「WEB シェアリング」の「自動削除」の項目から、自動削除を無効にすることも可能です。 ただし、MultiPresenter Stick の電源を切ると共有ファイルは削除されます。
11	WEB シェアリング機能で、MultiPresenter Stick を介して共有可能なファイルの容量は。	すべてのファイルの合計で 200 メガバイトまで保存可能です。 なお、ファイル種別に制限はありません。

8-3. ファームウェアのバージョンアップ

WEB サーバー画面の「管理者メニュー」→「ファームウェア」を選択すると、本機を最新のファームウェアにバージョンアップ（以降「アップデート」と記載します）することができます。

▶ 重要

- アップデート中は、本機およびお使いのコンピューターの電源を切らないでください。
- アップデート中は、お使いのコンピューターのウェブブラウザのページ更新を行わないでください。

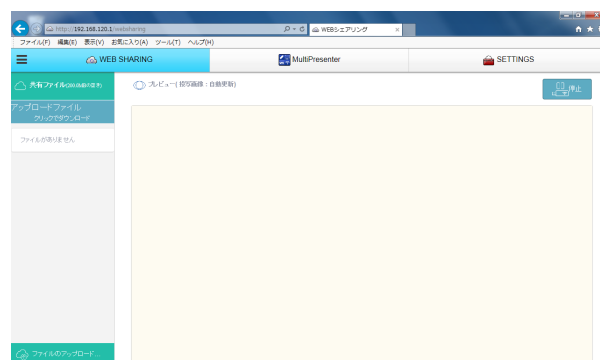
1. 本機のファームウェアのバージョン番号を確認します。
バージョン番号は、本機のスタート画面の右下に表示されています。

▶ 注意

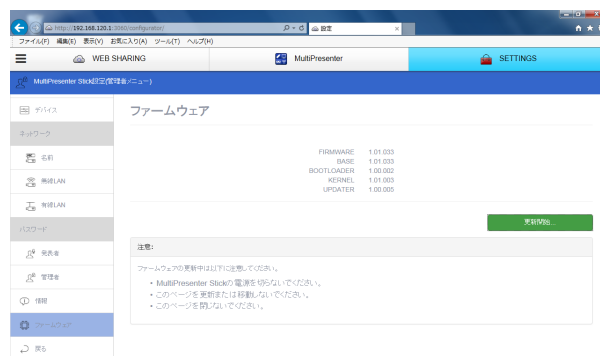
- バージョン番号が「1.01」より前のファームウェアでは、スタート画面にバージョン番号は表示されません。



2. コンピューターのウェブブラウザを使用して、弊社のダウンロードページにアクセスします。
 - URL: <http://www.nec-display.com/dl/jp/soft/multipresenter/mp1Orx/eula.html>
3. ダウンロードページにおいて本機のファームウェアがアップデートされているかを確認します。
4. ファームウェアがアップデートされていれば、ファームウェアのアップデートファイル「例：DS1-MP1ORX_FIRM_Vxxxxxx.BIN」をお使いのコンピューターの任意のフォルダーに保存します。
5. お使いのコンピューターを本機とネットワークを介して接続し、WEB サーバー画面を表示します。

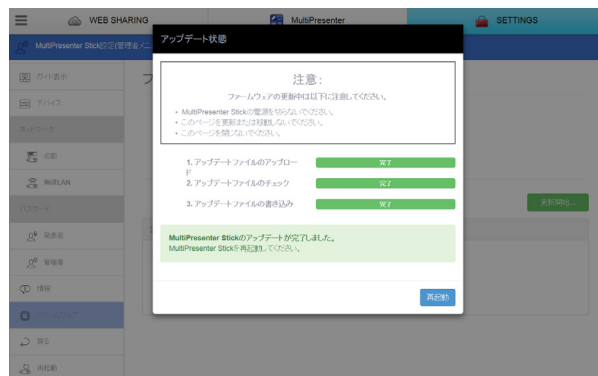


6. 「SETTINGS」タブ→「管理者メニュー」→「ファームウェア」を選択します。
アップデートを行う画面が表示されます。



7. ファームウェア画面右下の「更新開始 ...」をクリックします。
ファイル選択ウィンドウが表示されます。

8. 手順 4 で保存したアップデートファイルを選択します。
アップデートが正常に終了すると、右の画面が表示されます。
9. 「再起動」 ボタンをクリックします。



10. 再起動後、スタート画面が表示されたら、画面右下のバージョン番号を確認します。

▶ 注意

アップデート中にエラーが発生すると以下のエラーコードが表示されます。

エラーコード	内容
0100000001	ファイルのサイズが大きすぎます。 ファイルダイアログで選択したアップデートファイルが間違っていないか確認してください。
0100000002	ファイルの拡張子が違います。 ファイルダイアログで選択したアップデートファイルが間違っていないか確認してください。
0200000001 0200000002	ファイルが壊れています。 アップデートファイルを再度ダウンロードしてください。
0100000003 0200000003 0300000006	セッションが切断されました。 再度 MultiPresenter Stick とコンピューターを接続してソフトウェアアップデートを行ってください。
0100000004 0200000004 0300000007	応答がありません。 再度 MultiPresenter Stick とコンピューターを接続してソフトウェアアップデートを行ってください。

上記以外のエラーコードが表示された場合は、NEC モニター・インフォメーションセンターにお問い合わせください。

索引

アルファベット

AC アダプター	6, 8
Android	4, 12, 13
App Store.....	12
DC IN 端子	7
DHCP	27, 29, 30
Google Chrome.....	5
Google Play.....	12
HDMI 延長ケーブル	6, 8
HDMI 出力端子	7
HTML 形式での会議保存機能	19
Internet Explorer.....	5
iOS	4, 12, 13, 14
IP アドレス	29, 30
microSD カードスロット.....	7
Microsoft Edge	5
MultiPresenter	5, 17, 18, 21, 25, 26
MultiPresenter Stick.....	6, 31
MultiPresenter アプリケーション	4, 12, 13, 14, 18, 24, 25, 26
PIN コード.....	5, 13, 14, 15, 26
PIN コードを接続パスワードとして使用する	26
PIN の種類.....	26, 28
Safari.....	5, 17
SETTINGS	17, 18, 24
SSID.....	8, 10, 11, 16, 17, 29
URL	8, 10, 11
USB ポート.....	7, 12
USB マウス.....	7, 9, 12, 31
WEB SHARING.....	17, 18
WEB キャプチャ.....	19
WEB サーバー機能.....	5, 16
WEB シェアリング	5, 19, 25, 26
WEB 制御パスワード.....	25, 26
Wi-Fi.....	14, 17

あ行

アクセスパスワード.....	25, 26
アクセスポイント.....	8, 10, 28, 29
アップロード	5, 19, 20
暗号化技術.....	34
インテリジェントコネクション	5, 9, 10, 12, 13, 28
インフラストラクチャ.....	9, 10, 13, 14, 28, 29
エラーコード	37
オープンソースライセンス	24

か行

ガイド表示	25, 26
画質.....	33, 34
画面の最大化	23
簡易アクセスポイント.....	13, 14, 28, 29
管理者メニュー.....	24, 26
管理モード	5, 21, 25, 26
既存のネットワーク環境	9
共有ファイル	20, 25, 26
共有ファイルを削除.....	25, 26
ゲートウェイ	29, 30
言語.....	10, 12, 27, 31
言語選択メニュー.....	10, 12
工場出荷状態に戻す (リセット).....	31
更新.....	20, 23
固定.....	26, 28

さ行

サーバーを表示.....	18
再起動.....	25, 27
最大フレームレート.....	33
サイトサーベイ.....	10, 29
サブネットマスク.....	28, 29, 30
サムネイル画像.....	23
自動削除	25, 26
情報表示	23

初回設定	8, 9, 12
スクリーン共有	25, 26
スタート画面	11, 12, 31, 36
ストラップ取り付け穴	7
セキュリティキー	10, 16, 17, 29, 30
セキュリティの種類	28, 29, 30
セキュリティ用ハンガー	7
設定	5, 9, 24, 31

た行

ターゲットデバイス	13, 14, 15, 18
ダウンロード	12, 20, 24, 25, 26, 36
端末リスト	23
チャンネル	28, 29
通常メニュー	24
通信速度制御	26
通風口	7
次へ	23
デバイス選択	15
電源インジケータ	7
電源ボタン	7

な行

名前	27, 31
ネットワーク	4, 5, 9, 16, 17, 28, 30

は行

パスワード	10, 25, 26, 27
バックグラウンド	25, 26
発表者メニュー	24, 25
表示解像度	27
ファームウェア	27, 36
ファイアウォール	32
フォーカス	23
複数選択	15
フリーモード	5, 21, 25, 26
プロトコル・ポート番号	34
プロパティ	16
プロファイル	28, 29

分割パターン	22, 23
分割表示画面	22

ま行

前へ	23
無線 LAN	27, 28, 31
メモ作成画面	19, 20
モード	5, 21, 25, 26

や行

有線 LAN	2, 27, 28, 30, 31
有線ネットワークアダプター	2, 4, 7, 30

ら行

リセット	27, 31
ログアウト	25, 27

わ行

ワイヤレスネットワーク	10, 16
ワンタイム	26